First Hit

Previous Doc

Next Doc

Go to Doc#

Generale Collection ... Print

L4: Entry 1 of 3

File: JPAB

Apr 1, 1981

PUB-NO: JP356032409A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 56032409 A

TITLE: HAIR-TONIC COMPOSITION

PUBN-DATE: April 1, 1981

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

MASAMOTO, KOZO HASEGAWA, KENJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

SUNSTAR INC

APPL-NO: JP54109353

APPL-DATE: August 27, 1979

INT-CL (IPC): A61K 7/06

ABSTRACT:

PURPOSE: To prepare the titled composition having excellent hair-growing and hair-nourishing effects, by using, as an effective component, the nicotinic acid derivative of vitamin B6 having suppressive effect to asthma, diabetes, dermatitis, etc.

CONSTITUTION: A hair-tonic composition containing (pref. 0.001~10wt% of) the nicotinic acid derivative of a vitamin B6 or its salt as an effective component. The composition may contain, e.g. resorcinol, salicylic acid, hormones, vitamins, photo- sensitizing dyes, etc., and further, solubilizing agents, preservatives, perfumery etc. The nicotinic acid derivative of vitamin B6 is, e.g. pyridoxine-5-nicotinic, pyridoxine-4,5-dimicotinate, pyridoxine-3,4,5-trinicotinate, pyridoxamine-5-nicotinate, etc.

COPYRIGHT: (C) 1981, JPO&Japio

Previous Doc Next Doc Go to Doc#

ı

① 日本国特許庁 (JP)

⑪特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭56—32409

⑤Int. Cl.³A 61 K 7/06

r)

識別記号

庁内整理番号 7432-4C ❸公開 昭和56年(1981)4月1日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 5 頁)

匈養毛組成物

0)特

願 昭54-109353

②出 願 昭54(1979)8月27日

@発 明 者 政本幸三

滋賀県野洲郡野洲町野洲309-2

9

仰発 明 者 長谷川健二

茨木市橋の内2丁目6-4

⑪出 願 人 サンスター歯磨株式会社

高槻市朝日町3番1号

份代 理 人 弁理士 青山葆

外2名

明 細 種

1.発明の名称

養毛組成物

2.特許請求の範囲

(1)ピクミンB 6 類のニコチン酸誘導体またはその塩増を含有することを特徴とする養毛組成物。

(2)該化合物を 0.001~10重量%含有する前記第(1)項の組成物。

(3)該化合物が、ビリドキシン-5-ニコチン酸エステル、ピリドキシン-4,5-ジニコチン酸エステル、ピリドキシン-3.4,5-トリニコチン酸エステル、ピリドキサミン-5-ニコチン酸エステル、ピリドキサール-5-ニコチン酸エステル、ピリドキサール-5-ニコチン酸エステル、ピリドキサール-3.5-ジニコチン酸エステルから選ばれる1種である前記第(1)項または第(2)項の組成物。

3.発明の詳細な説明

本発明は、優れた育毛効果を有する発毛組成物 に関する。

本発明者らは、さらに優れた発毛、育毛効果を有する養毛組成物を得るべく、種々研究を重ねた結果、ビクミン B_6 類のニュチン酸誘導体が優れた育毛効果を有することを見い出し、本発明を完成するに到つた。

てある。

すなわち、本発明はビタミンB₆ 類のニコチン 酸誘導体またはその塩類を有効成分として含有す る養毛組成物を提供するものである。 ピクミンB6 類は皮膚炎の予防および抑制作用を有し、また脂質代謝に関与することが知られており、またニコチン酸はNADなどの構成成分であるほか、血中コレステロール低下作用、末梢にの高さとが知られている。さらばか、地域のカーコチン酸誘導体は、喘息、糖尿病、皮膚炎、神経炎に対して抑制効果を示したとが知られているが、その養毛効果についてはまったく知られていない。

.)

本発明者らの研究によれば、これらビクミン B₆ 類かよびニコチン酸の各々単独ではほとんど養毛効果が認められないにもかかわらず、ビタミン B₆ 類のニコチン酸誘導体が優れた育毛効果を発揮し、 養毛剛としてすぐれていることを発見した。

(3)

」注)a: (試験側毛長個体値 - 対照側毛長個体値の平均(ໝ) ±標準誤差

り:危険率(5%以下を有意とした)

で:試験側の毛長が長い動物数/全動物数 第1表から明らかなように、塩酸ピリドキシン、ニコチン酸単独では育毛効果が認められないのに 対し、両者のエステル、あるいはピリドキシンの 活性型であるピリドキサールあるいはピリドキサ ミンのニコチン酸エステルには著しい育毛効果が 認められる。

本発明で配合されるビクミンB6 類のニコチン

「解析学体としては、ピリドキシン-5-ニコチン

「アステル、ピリドキシン-3,4.5-トリニコチン

「アステル、ピリドキシン-3,4.5-トリニコチン

「アステル、ピリドキシン-5-ニコチン酸エステル、ピリドキサーシー5-ニコチン酸エステル、アリドキサールー5-ニコチン酸エステル、ピリドキサールー3.5-ジニコチン酸エステルをどが挙げられ、またこれらの塩類、たとえば、塩酸塩、硫酸塩などの鉱酸塩も含まれる。これらピタミンB6 類のニコチン酸誘導体は、通常、

匹を1群とし、各マウスの左右の臀部を除毛し、右側に対照側として70%エタノールを、また、左側に試験側として試料を各々0.1 ㎡ずつ1日2回、10日間節布したのち、両側の毛を抜き、対照側と試験側の毛長平均の差を検定し、試料のマウス体毛の成長に及ぼす影響を調べた。その結果をつきの第1表に示す。

第1表

試料	а	b	С	総合 判定
1%ピリドキシン-5- ニコチン酸エステル	0.37 ± 0.24	0.0 0 1	10/11	著効
1%ピリドキサール-3 5 -ジニコチン酸エステノ		0.0 0 1	11/11	著効
1%ピリドキサミン-3.5 -ジニコチン酸エステル	0.26 ± 0.21	0.0 1	9/11	著効
1%ピリドキシン塩酸塩	0.08±0.19		5/10	無効
1%ニコチン酸	0.02 ± 0.24		6/10	無効
1%ビリドキシン塩酸塩 + 1%ニコチン酸	0.0 4 ± 0.1 9	-	5/10	無効

(4)

0.001~10%(重量%)配合される。

つぎに実施例を挙げて本発明をさらに詳しく説明するが、これらに限定されるものではない。

庚施例1

ヘアートニックの製造

つぎの処方にしたがい、常法によりへァートニックを製造した。

% • 成 分 95%エタハール 5 0 可容化剤でポリオキシエチレン硬化 ヒマシ油(60EO)) 香料 0. 5 ピリドキシン・5 - ニコチン酸エステル 1 100%に調整 蒸留水 実施例2 ヘアーローションの製造 つぎの処方にしたがい、常法によりへアーロー ションを製造した。 成分 % ステアリン胺(63℃) セクノール 0. 5 乳化剤(ポリオキシエチレン(20EO) ソルビタンセスキオレエート 防腐剤および香料 トリエタノールアミン 0.4 グリセリン ピリドキシン~3,4,5~トリニコチン酸

(7)

沢施例4

シャンプーの製造

つきの処方にしたがい、常法によりシャンプー を製造した。

収		分															%			
ラウ	ij	N	Git	們	ナ	ŀ	IJ	ゥ	٨							3	5			
ステ	7	ij	ン	餕	マ	1	ネ	シ	ゥ	L							4			
ボリ	Ľ	=	N	7	N	כ	_	N									1			
セチ	ル	ァフ	ル	2	-	N											2			
ラノ	ŋ	ン															1			
グリ	t	ŋ	ン	ラ	ゥ	V	_	ŀ									2			
ピリ	ŀ'	*	45	Ξ	ン	-	3.	5	-	ジ	==	=	+	・ブ						
加工	ス	7	N														0. ()	1	
蒸锅	/ / /													3	0	0	% V	۲ ;	調	P.
	料	ř	: H4	Ģ.	人		4}	ン	, ,	٠,	9	_	歯	磨	株	式	: 会	Łt		

0.05 エステル 95%エタノール 100%化調整 蒸留水 実施例3 ヘアークリームの製造 つぎの処方にしたがい、常法によりへアークリ ームを製造した。 成 分 ミツロウ ラノリン(無水) ワセリン 流動パラフイン 乳化剤(ポリオキシエチレン(20m0) ソルピタンモノステアレート 〕 防腐剤および香料 ピリドキサール - 5 - ニコチン酸 エステル 硼砂

(8)

手続補正書(自発)

昭和54年11月7日

100%に調整

特許庁 長官 殿

1. 事件の表示

プロピレングリコール

蒸留水.

昭和54年特許願第 109353

発明の名称
 養毛組成物

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所 大阪府高槻市朝日町 3 番 1 号 名称 サンスター歯磨株式会社

4. 代 理 人

住所 大阪府大阪市東区本町2-10 本町ビル内 氏名 弁理士 (6214) 胄 山 葆 ほか 2 名

5. 補正命令の日付 自発

代 理 人 弁理士 青 山

葆 ほか2名

7.補正の内容

(1)明和講第 1 頁「特許請求の範囲」の欄 別紙のとおり。

(2)同書「発明の詳細な説明」の機

1) 第4頁の第1表を下記のとおり補正。

「第1表

1%ピリドキシン-5- 0.37±0.24 0.001 10/1 ニコチン酸エステル	1 2014
	1 著効
1%ビリドキサール-3,5 0.26±0.17 0.001 11/1 -ジニコチン酸エステル	1 著効
1%ビリドキサミン-3,5 - ジニコチン酸エステル 0.2 6 ± 0.2 1 0.0 1 9/1	著効
1%4~ニコチン酸ビリ 0.18±0.14 0.001 10/1ドキサミド	1 著効
1%ピリドキシン塩酸塩 0.08±0.19 - 5/1	0 無効
1%ニコチン酸 0.0 2±0.24 - 6/1	0 無効
1%ビリドキシン塩酸塩 0.04±0.19 - 5/1 + 1%ニコチン酸	0 無効

(2)

補正した特許請求の範囲

(1)ピタミンB 6 類のニコチン酸誘導体またはその塩類を含有することを特徴とする養毛組成物。

. (2) 該化合物を 0.0 0 1 ~ 1 0 重量 % 含有する前記第(1)項の組成物。

(3)該化合物が、ビリドキシン-5-ニコチン酸エステル・ビリドキシン-4、5-ジニコチン酸エステル、ビリドキシン-3、4、5-トリニコチン酸エステル、ビリドキサミン-5-ニコチン酸エステル、ビリドキサミン-3、5-ジニコチン酸エステル、4-ニコチン酸ピリドキサミド、4-ニコチン酸ピリドキサミド-3、5-ジニコチン酸エステル、ピリドキサミド-3、5-ジニコチン酸エステル、ピリドキサール-5-ニコチン酸エステル、ピリドキサール-5-ニコチン酸エステルがら選ばれる1種である前記第(1)項または第(2)項の組成物。

2) 第5頁下から5行、「ピリドキサミン-3、5-ジニコチン酸エステル、」の次に「4-ニコチン酸ピリドキサミド、4-ニコチン酸ピリドキサミド・5-ニコチン酸エステル、4-ニコチン酸ピリドキサミド-3,5-ジニコチン酸エステル、」を挿入する。

3) 第9頁14行の次に下記の実施例5を挿入する。

「実施例5

蒸留水

ヘアートニックの製造

つぎの処方にしたがい、常法によりへァートニックを製造した。

 成分
 %

 75%エタノール
 50

 可溶化剤(ボリオキシエチレン

 硬化ヒマシ油(60 EO))
 1

 香料
 0.5

 4-ニコチン酸ピリドキサミド
 0.05

以上

100%に調整」

(3)

手続補正書(自発)

昭和54年11月30日

特許庁 長官 殿

1. 事件の表示

昭和54年特許願第 109353 号

2. 発明の名称

養毛組成物

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住所 大阪府髙槻市朝日町3番1号

名称 サンスター歯磨株式会社

4.代理人

住所 大阪府大阪市東区本町2-10 本町ビル内 氏名 弁理士 (6214) 貴山、 葆 ほか 2名



6. 補正の対象

明細書の「発明の詳細な説明」の棚

7. 頻正の内容

(川明細帯第9頁15行以下の実施例5中(昭和54年11月7日付提出の手続補正書第3頁)、「75%エタノール」を「95%エタノール」に 補正する。

以上